

# キャラクターでつなげる地域の輪プロジェクト

## プロジェクト代表者：川本 雅史

### 1. プロジェクトの目的・概要

キャラクターでつなげる地域の輪プロジェクトは、小樽商科大学の「事務職員」3名によるプロジェクトです。

大学教員のような高い専門性がない代わりに、「ご当地キャラクター」をツールとして、親しみやすく地域に直接リーチする活動により、広域連携の推進と地域活性化に取り組んでいます。



### 2. プロジェクトの進捗状況について（～H28.10）

【昨年度からの変更点】

	平成27年度		平成28年度	
開催期間	51日間 (H27.9.19-11.8)		93日間 (H28.7.2-10.2)	
参加市町村数	札幌市を含む19市町村		しりべし地域全20市町村	
会場数 (臨時を除く)	27		43	
	常設会場	イベント会場	常設会場	イベント会場
	24	3	26	17
トレカ配布	全会場		イベント会場のみ	

【昨年度との結果比較】

応募総数	824		1,714	
応募シール貼付総枚数	6,761		14,309	
会場シール配布総枚数	23,160		65,090	
応募者居住地	道内	道外	道内	道外
	92.8%	7.2%	79.6%	20.4%

本プロジェクトの今年度最大の取組は、昨年を引き続いての実施となるスタンプラリー形式の地域周遊促進企画「ご当地キャラクターシールリレー2016」の開催です。

昨年度の実施結果、参加機関やイベント参加者の声を踏まえ、開催期間の見直しのほか、しりべし地域全20市町村との連携を達成した結果、各種数値が順調に伸びるなど、成果が挙がっています。



### 3. 今後の取組予定について

通常のスタンプラリーは、各会場で実際にスタンプが押された数をカウントすることができないため、プレゼント応募者のデータのみを分析することになりますが、「ご当地キャラクターシールリレー」は、**スタンプの代わりにシールを活用**していることから、会場ごとのシール持ち帰り数（≒のべ参加者数）がカウント可能であり、独自の指標でイベントの効果、観光客の行動を分析することが可能です。

11月をメドに報告書を取りまとめ、イベント参加機関のほか、観光関係機関等にその結果を還元する予定です。

